

住みよいまちづくり情報誌

とさめさ 新荘

Vol.4

平成9年10月30日

発行事務局 住みよいまちづくり新荘会
 水戸市新荘公民館
 (〒310)水戸市末広町2-3-14
 Tel. 029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新荘会
 会長 田口 五郎

編集印刷 新荘会広報部
 東邦印刷株式会社
 題字・坂 俊治

高齢化の進んでいる 地区の福祉対策は

市長を囲み市民懇談会

地域からの声を市政に反映しているという市側の考えから、新荘地区市民懇談会が八月三十日(土)午後二時から新荘公民館で開かれました。市側からは岡田市長をはじめ、十四人の関係部課長が出席、地区からは地区住民七十六人が参加し、「新荘地区の振興発展策」のテーマについて活発な質疑が交わされました。

来賓として、小林一彦・袴塚孝雄両市議会議員が出席され、私共の声を傾けていただきました。

懇談会は、住みよいまちづくり新荘会会長の田口五郎さんを議長にして、第一部新荘地区としての高齢化



H9. 8. 30 懇親会風景

対策からはじめました。提案「地域福祉活動の展開」

田口 五郎

高齢化の激進している(新荘地区)地域内での対応について

1、高齢化の実態把握

①六十歳以上 三〇・八五%

六十五歳以上 二三・三九%

二〇〇年の推定

六十歳以上 三三・四九%

六十五歳以上 二五・七八%

2、地域内福祉活動の現況

①独居老人に対してヤクルトの配布・ふれあいランチ・緊急電話

利用など

②「生き生きスクール」

現在新荘小・神応寺を会場に月一回超高齢者の生きがいづくりのための教室を開催している。

3、要望

婦人会副支部長石津克己子さん

「生き生きスクール」の運営並びに会場費として、各地区二万円程度の補助をお願いしたい。

社協新荘支部長 入江清男さん

「ふれあい電話」の開設を平成十年度から予定しているの、電話機二台の設置と電話料等の経費について予算措置をお願いしたい。

民生委員協議会 和田信子さん

「介護研究会」についての補助をお願いしたい。

新荘会副会長 川野辺一行さん

高齢者の経済的負担を少なくするため、通院・生涯学習に通うため七十歳以上の方に、バスの福祉乗車券を交付して欲しい。

この提案に対しては、出席者の中から賛否両論があった。

○市側からの答弁

大変よい御意見であるが予算措置はむずかしい。介護研修会をするときは講師の派遣は考えている。

第二部 新荘地区の振興発展策

保和苑周辺史跡観光連絡協議会長 笠原宏造さん

歴史ロードについて次の整備が必要と思われる。

(1)ロマンチックゾーン案内板

(2)ポケットバックの新設

(3)ポイント(史跡)毎の歩道整備

(4)生垣設置の促進

(5)公衆トイレの新設 四ヶ所

などの要望がなされた。

市側からは、マスタープランをしっかりと立てて、市全体として考えていきたいということでした。

最後に岡田市長から、高齢化対策としては、ホームヘルパーの増員、在宅介護支援センターとして、くろみ館・ライフピア青柳・緑岡・みと・けやき・しもいちなど、開設してありますので、利用してほしいというお話がありました。時代に即応した補助金検討委員会を設け、できるだけ皆様の御要望にお答えしたいとのことでした。

高 齢 者 を 訪 ね て

新莊地区で敬老会を催すにあたって該当者を調べたところ七十歳以上の方が八百七十七人おられ、そのうち百歳の方がおひとり、九十九歳の方がおふたりいらっしゃるとのことでした。

敬老会の当日もお元気な方が二百七十余名集まり、アトラクションでは八十歳以上の方が颯爽と踊っておられる姿に感心しました。何歳になっても元気で明るく過ごしているという高齢者の中から三名選ばせていただき、長寿の秘訣など伺いました。



永藤新吉さん

明治38年6月18日生れ 92歳
住所 新莊二・一四・七

私と伴夫婦、孫二人の五人家族。伴夫婦が勤めているので、留守番をしています。

孫も大きくなり、今は俳句と囲碁を楽しんでいます。俳句は毎月「年の花」に投句し、碁は週二回位対局します。天気の良い日は庭

の草取りしたり、自転車で行き回ったりして、好きに暮らしています。

今の結城市に生れ、国家公務員として茨城大学に勤務し、同大学の図書館事務長を最後に退職し、現在に至っております。

長寿の秘訣など、意識したことには特にありませんが、身体に無理をしないこと、自然の恵に感謝して日々を送っています。

“仲よしふたり組”

松井ちよさん



明治36年9月21日生れ 94歳
住所 新莊二・一〇・三九

水戸二高・女子師範学校を卒業、小学校教師として長い間活躍し、新莊小学校を最後に退職しました。水商の先生をなさっておられた御主人との間に二男一女をもうけ、それぞれが独立、今は御主人に先立たれ、ひとり暮らし、子供には子供の世界があるのだからと、何も

彼もひとりですておられるとのこと。でも、お子さんたちからは安否を尋ねる電話がたびたびあり、近所の方も親切にしてくださるのでうれしと、おっしゃっておられました。

「生き生きスクール」に出席したり、お友達の家を訪ねてのおしゃべり、家にいるときは、読書・テレビを見たり、庭の手入れをして楽しむ。家事もひとりですて、買いたいものにも行き、知っている方に逢っておしゃべり。一日一日を元気に暮らしていられるのが幸せとのこと。

身体と頭を働かせ愚痴を言わないことが長生きの秘訣でしょうか。

鈴木浦子さん



明治36年9月21日生れ 94歳
住所 新莊一・七・二七

松井さんと生年月日が同じ、しかも二高(女学校)もいっしょ。自宅も近いとあって、仲良く「生き生きスクール」に出席したり、お互いのお宅を往ったり来たりしています。

家族は息子夫婦と男孫二人との五人暮らし、にぎやかです。

規則正しい生活を心がけ、七時起床・午後九時には就寝します。頭と身体に刺激を与えないとポケルと思い、会員五十一名の老人クラブの会長として、敬老の集い、旅行などを計画して実行しております。

おふたりに共通して言えることは、頭と身体を使って、自分の意志で生活しておられるところです。いつも身ぎれいにして礼儀正しいところなど、教えられることがたくさんありました。

市民懇談会に

参加して

飛田 美江子

高齢者の福祉活動の展開、生きがいを中心とした話でした。福祉については、もっと補助金が必要だと思いますが、市の限られた予算なので現実的に難しさを感じました。

新莊地区は高齢化が進み、水戸市で一番高齢者が多い現状からも優先してほしい問題だと思います。個人としても、出来ることは協力したいと思っております。

話し合いは全体として、市側の回答も事前に用意されており、形式的な面も感じられました。

市民の生活上の身近な問題を、もっと取りあげて欲しかったような気がいたしました。

新莊会本年度の 主な活動

- 諸会議の企画・開催
 - 新莊地区生涯学習の推進
 - 敬老会開催助成
 - 地域内各種団体との協力
 - 地域内防災組織の編成
 - 未加入世帯の加入促進
 - 親切とあいさつ運動、きまわりを守る運動の推進
 - 広報誌の発行(年2回) 10月と3月
 - 市民運動会の開催 10月10日
 - 各種スポーツ・レクリエーション大会の開催
 - 公害防止につながる省エネ運動
 - 町内の清掃運動
 - ゴミ減量対策とリサイクル運動
 - 花いっぱい運動の推進
 - 郷土を知る運動の推進
 - 各種事業に協力
 - ・ 社会福祉
 - ・ 交通事故防止
 - ・ 青少年健全育成
 - 歩く会 11月23日(日)
 - 音楽の祭典 12月7日(日)
- 新莊小学校体育館
奮ってご参加下さい!!





今回は、茨城虫の会代表で昆虫研究家の廣瀬誠さんを訪ね、インタビューをさせていただきました。常陽資料館で「ヒヌマイトトンボとなかまたち」展を観賞し、自然の大切さを伺うことが出来ました。



虫との出会い

姉の後を追って通った当時の新荘幼稚園の園庭には、美しい藤棚をはじめ花や虫たちが池や川ぞいにあふれていました。恵まれた自然の中でトンボ・セミ・クモなど色んな虫に出会い、遊びながら形状や性質を覚えていきました。

新荘小学校の想い出

ますます戦争に突入していく時期で、ともに授業もうけられず、勤労奉仕ばかり。六年生で終戦を迎えました。焼けただれた絶望感の中で私を支えたのは、小学校の桜並木のアブラゼミが羽化する姿でした。どんな事が起っても虫は変わらない。決して虫は裏切らないのです。

——ヒヌマイトトンボについて
小中学校の理科の教師の傍ら、土、日になるとトンボ採りに出かけ



「ヒヌマイトトンボ」 上メス 下オス

け昆虫の研究に打ちこんでいました。ある調査で湖沼に出かけた時、ちようど淡水と海水が混じる地点で見慣れぬトンボを発見。帰って辞典で調べたらどこにも出ていないので、新しいトンボだとわかりました。それが「ヒヌマイトトンボ」でした。それから夢中で追いかけて二六年。最近ようやくヒヌマイトトンボの生態系がわかりました。

今後の活動について

トンボの研究は一区切りしたので今は、障害者や老人がどう自然と取り組めばいいかを考えています。目の見えない人や耳の聞えない人にどう自然を感じてもらえるか、これから試行錯誤です。

インタビューを終えて

自然を愛する豊かさがにじみ出て、生き生きと感じられました。自然を大切にするには地元の理解と協力が何より必要だという事を感じさせられました。

草花のハーモニーを
楽しめる寄せ植え

コンバクトに多種類の草花を寄せ植えるので、庭がなくても玄関先、ベランダなどどこでも手軽に飾って楽しめます。

ハーブガーデンを作ろう

ハーブは種類にもよりますが、酸性土と中和と通気性、排水性がポイントになります。また肥料の与えすぎは、ハーブの質を落とします。



土作り、植えつけ、あとの手入れ、各過程でポイントをおさえると、自分だけのコンテナガーデンを楽しむことが出来ます。ぜひ秋の花を楽しんではいかがですか？



シルバーグリーンを生かした寄せ植

花材

シロタエギク・ユーカリ・スイートアリッサム・パンジー・葉ボタン・アイビー・ヤブラン・ゼラニウム・紫オキザリス



グリーンとパープル系の花のハーモニー



新莊の今と昔

心越禪師と光圀公と祇園寺

祇園寺住職 小原 宜弘



本堂

たします。その晋山の式には全国から一七〇〇余の僧が集まり、光圀公も子龍觀之居士と称し俗弟子となりました。

禪師は、壽昌禪を提唱し当代の禪復古に大いなる影響を与えただけではなく、書画、篆刻、琴、医術等、中国の新しい文化を幅広く伝え、日本近世文化史上に大きな足跡を残しています。

禪師は、水戸にあること十三年、

元禄八年(一六九五)九月三〇日、

世壽五七歳をもって示寂。祇園寺

壽昌山祇園寺は、中国の明末清初の時代(十七世紀後半)日本へ渡来した東卓心越禪師を開祖とし、水戸徳川家二代藩主光圀公の創建になる禪林です。

禪師は、東卓と号し、明の崇禎十二年(一六三九)杭州金華府、蔣氏の子として生まれ、八歳で出家し、禪宗壽昌派の法統を継ぎ、西湖永福寺の住職となりました。

明末清初の戦乱の中、三九歳の時長崎興福寺の懇請により、来日します。長崎より京都大阪方面を巡錫し、大いに禪風を擧揚したため、異派僧の讒言にあい、幽閉させられます。そのことを聞いた光圀公は、幕府に論奏し、水戸の地に迎え入れました。

元禄五年(一六九二)禪宗壽昌派總本山として、祇園寺を開創い

禪師の古風を慕う禪の一大道場として昔日の偉容をとりもどしています。

(寺宝)本尊釈迦牟尼仏。穢跡金剛尊。阿弥陀三尊仏。天妃尊(媽祖。磯原と祝町に分祠)。不動明王。関帝像等。心越禪師招来品、書画多数。

(ここに眠る)

◎水戸藩諸生派弔魂碑

諸生派五二五名の弔魂碑

市川三左衛門、朝比奈弥太郎

等多くの藩士の墓地

◎桜田門烈士の墓地

森山繁之介、木村権之衛門等

◎中村登の墓地

大正時代の洋画壇の彗星

◎山村暮鳥の墓地

大正時代の詩人、雲の詩人と

いわれた。

〔山内行持〕

坐禅会 第一、第三日曜日

午後二・〇〇より

入会随時

お経の会 毎月十五日

午後一・〇〇より

入会随時

御詠歌 月二回 入会随時



穢跡金剛尊天堂

街かどから

茨城県立青少年会館

偕楽園ユースホテル

偕楽園ユースホテル開館一年ご存知ですか? 昨年十月、水戸市緑町の青少年会館四階に、ユースホテルがオープンしました。宿泊料金は食事代別で一泊二百円から二千円の格安の料金。ユースホテル協会の会員以外でも利用することが出来ます。(写真)



今後の利用者増に期待を寄せる偕楽園ユースホテル=水戸市緑町

青少年会館では年一回、近隣の町内会、子ども会、保育園、消防団などの交流の場として、夏祭りを開催しています。おみこし、バザー、マジックショー、カラオケ大会、盆踊り、模擬店等がにぎやかに行なわれています。今年もみんなが一丸となって盛り上がるこ



青少年会館夏まつり

編集後記

北から紅葉前線が降りてくる季節になりました。山々の木々が冬支度を始めています。今年はいよいよ年であったのか、悪い年であったのか、判断が付きかねている内に一年が終わってしまいました。

我が広報部も、無事「ときめき新莊」第四号を発行できホッとしています。

新莊地区の方々の暖かいご支援に感謝をし、これからも地域のネットワークづくりのために、広報部一同微力を尽くしたいと思っております。

広報部委員

- 小原 宜弘 島田 弘
- 猪早 貞子 成瀬千代子
- 大部 絹子 赤坂 圭英
- 新谷留美子 塩沢 久子